

Twitterフォロワー数1万人突破！



自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 夏井一海佐）は、令和2年3月19日（木）神奈川地本Twitterのフォロワー数が1万人を突破した。

神奈川地本Twitterは平成30年10月に開設され、神奈川地方協力本部のゆるキャラである『はまにゃん』のつぶやきを主として実施しているものであり、各種イベントの紹介、採用説明会の案内、部隊研修案内、その他プレゼント企画や自衛隊に関するクイズなどを発信している。

『はまにゃん』は令和元年10月に海上自衛隊横須賀地方総監部で実施された『自衛隊ゆるキャラ総選挙』で第1位を獲得したことによりその人気が増加し、令和2年1月から動画の掲載を始めたことによりフォロワー数が増加した。

神奈川地方協力本部は、「1万人はまだまだ通過点です。自衛隊の活動を皆様に広く知ってもらい、今後の募集につながるためにも新しい企画を次々と実施するなど、HPとTwitterは更に力を入れ、令和2年度中にはTwitterフォロワー数2万人を達成したい」としている。

「職業講話」をWeb配信



神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 新妻一陸尉）は4月14日（火）、小中学生向け学習支援として「職業講話」をWeb配信した。これは、相模原青年会議所（JCC）が市内小中学校に対し臨時休校や春休みの学習支援として、相模原地域に暮らす大人たちが「地域の先生」となって仕事についての「職業講話」のWeb配信をしているもので、今回初めて参加したものである。

動画では、神奈川地本のキャラクターである『たま』が自衛隊の仕事内容を説明し「能力とやる気次第でいろいろな将来の選択肢があること」「人との繋がりを大切にすること」「仲間の大切さ」などの話をした。そして子供たちに「夢中になれるものを見つけてください。頑張ったものが将来につながる」とメッセージを送った。

相模原地域事務所は「地元地域の先生となって、今後も将来の募集対象者に対して親身に寄り添い、1人でも多くの入隊者を獲得できるよう募集活動を行なっていきたい」としている。